

高圧ガス事故調査報告書

様式 1

1. 高圧ガス事故 2. 参考事故	報告年月日 : 年 月 日 (曜日)	整理番号 :	
	報告書作成者 :	報告段階 : 速報・中間(第 次), 確報	
事故分類 : A B C		別 添 : 有 無	
事故の呼称		法令区分 : 一般則, LP則, 冷凍則, 容器則, コンビ則 [認定事業所:有(認定施設、非認定施設) 無]	
発生日時	年 月 日(曜日) 時 分(24時間制)		
気 象	天気 温度 ℃ 湿度 % 風向 風速 m/s	コンビナート地区名 :	
事故発生場所	区 分	1. 事業所内事故 2. 事業所外事故	
	事故発生場所	所在地 : 名称 : 電話 — —	
	連絡者氏名	(所属) 電話 — —	
規制対象別	1. 製造事業所 2. 冷凍事業所 3. 充填所 4. スタンド 5. 販売所 6. 貯蔵所 7. 導管 8. 移動	1. 鹿島 2. 千葉 3. 川崎・横浜 4. 四日市 5. 堺・泉北 6. 水島 7. 岩国・大竹 8. 周南 9. 新居浜 10. 大分 11. その他 ()	
	自動車 鉄 道 船 舶	9. 消費先 10. 特定高圧ガス消費者 11. 容器検査所 12. その他 ()	
	事業所規模 (処理能力・貯蔵量)	処理能力 立方メートル	業 種 : 1. 石油精製 2. 貯蔵基地 3. 石油化学 (エチレンセンターを含む) 4. 一般化学 (肥料, 合成繊維を含む) 5. 製鉄所 6. 鉄工所 7. 機械 8. 電気 9. 自動車 10. 食品 11. 紙・パルプ 12. 窯業 13. 建設 14. 運送 15. その他 ()
事故発生区分	災 害 現 象 (主○, 副○)	1. 爆発 2. 火災 3. 噴出漏洩 4. 破裂・破壊等 5. 喪失・盗難 6. その他 ()	
	区 分	1. 平日 2. 休日 3. 事業所休日	
		1. 運転中 2. 工事中 3. 停止中 4. スタートアップ 5. シャットダウン 6. エマージェンシーシャットダウン 7. 荷役中 8. 消費中 9. 移動中 10. その他 ()	
	1. 自 社	2. 関係事業所 所在地 : 名 称 :	備 考
事故の概要 (事故に至る経緯を含む)			
ガスの種類			
1. 可燃性ガス : 1. アセチレン 2. エチレン 3. 液化石油ガス 4. 塩化ビニル 5. 水 素 6. ブタン 7. プロパン 8. プロピレン 9. メタン 10. その他 ()			
2. 毒性ガス : 1. 亜硫酸ガス 2. 塩素 3. その他 ()			
3. 可燃性毒性ガス : 1. アンモニア 2. 一酸化炭素 3. クロルメチル 4. 酸化エチレン 5. シアン化水素 6. 硫化水素 7. その他 ()			
4. 支燃性ガス : 1. 空 気 2. 酸素 3. その他 ()			
5. 不活性ガス : 1. アルゴン 2. 炭酸ガス 3. 窒素 4. ヘリウム 5. その他 ()			
6. そ の 他 : 1. 混合ガス () 2. エアゾール () 3. 特殊高圧ガス () 4. その他 ()			
ガスの状態	1. 液相 2. 気相	1. 常圧 2. 加圧	1. 低 温 2. 常 温 (5℃~35℃) 3. 高 温
製造設備等の概要	名称 : 能力 : 処理能力 立方メートル 容量 : 立方メートル 稼働率 : % ガスの状態: 常用圧力 MPa 温度 ℃	消費設備 等の概要	容器の容量及び ガス kg(m ³)× 本 容器本数 : ガス kg(m ³)× 本 ガス kg(m ³)× 本 容器と火気との距離 : m 逆火防止器の有無 : 有 無

物的被害

		建造物、機器類等の名称	距離(m)	被害の内容	損害額(千円)	備考
事業所内	当事者					
	第三者					
事業所内	当事者					
	第三者					
合計						

許認可関係	保安検査	行政措置
届出： 年 月 日 許可： 年 月 日 完成検査： 年 月 日 直近の変更許可： 年 月 日 直近の完成検査： 年 月 日	定期自主検査： 年 月 日 保安検査： 年 月 日	使用停止命令： 年 月 日 使用停止命令解除： 年 月 日 操業再開： 年 月 日 改善命令： 年 月 日 関係条項：
官公庁で採った措置・対策	事業所側で採った措置・対策	
地域防災協議会及びコンビナート防災協議会の活動状況	法令違反の有無： 有 無 (条項：) 内容：	
官公庁で出した通知文書，新聞等の写し及び所見等 所見： 別紙 () 別紙 ()		

※記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書記載要領」を参照のこと。